

# 国民年金だより

## 20歳になったら国民年金

1月に成人式を迎えられる皆様、社会人としての準備はお済みですか。

また、これからは社会人として問われる責任や義務はさまざまあるかと思いますが、年金を納めることも、これからの皆さんの義務の1つです。

すでに20歳に成られた人やこれから20歳を迎えられる人も国民年金制度をよく理解し、義務を果たしましょう。

●国民年金とは国が責任をもって運営する公的年金です。日本に住む20歳から60歳までの全ての人が加入することになっています。

自営業者や学生などは国民年金第1号被保険者に、サラリーマンや公務員はそれぞれ厚生年金や共済年金に加入すると同時に国民年金第2号被保険者に、また第2号被保険者に扶養されている配偶者は国民年金第3号被保険者になります。

国民年金などの公的年金は、やがて訪れる長い老後の収入を約束してくれる唯一の年金制度です。

年金額は物価に合わせて調整され、何歳まで生きようとも終身にわたり支給されますので、安心です。

また、老後の所得保障だけではなく、病気やけがで障害が残った場合には障害基礎年金が支給され、亡くなられたときには残された家族に遺族基礎年金が支給されるなど、思いがけない人生の「万一」もサポートします。

しかし、年金制度に加入しなかったり、保険料を納めないでいると、場合によっては年金を受給できないことになります。

### ●加入手続きは済んでいますか

20歳の誕生日近くに社会保険庁から年金加入の申請用紙が送られてきますので、申請用紙と印鑑をご持参のうえ、役場町民福祉課社会係で手続きを取るようにして下さい。

### ●学生納付特例制度があります

学生で収入がないため保険料の納付が困難な場合は学生納付特例制度があります。

この特例を受けると、保険料の納付期限を10年間まで延ばすことができますので、就職してから支払うことができます。

また、この手続きは毎年4月に申請

するものですので、忘れずに申請してください。申請の際には学生証の写し、又は在学証明書と印鑑を持参してください。加入・学生納付特例の申請は役場町民福祉課社会係でできます。

また、30歳未満の方で同じく収入がないため保険料の納付が困難な方には若年者納付猶予制度もございます。いずれも申請は役場町民福祉課社会係でできます。

### ●お問い合わせ先

役場町民福祉課社会係

☎47・21111（内線131）

## 環境衛生だより

### 年始のごみ収集日について

年始のごみの収集は、1月4日（金）から始まります。各地区の「燃えるごみ」の収集日は以下のとおりとなっております。

年末年始のごみ焼却施設の休館に伴い、皆さんにはご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

### 収集日

### 収集地区

収集日	収集地区
1月4日(金)	東町、夕日ヶ丘、レ・コルドの森ニュータウン、北星町(7〜20班)、節婦町(1、2、6区)、大狩部の一部(大節婦)
1月7日(月)	本町、中央町、北星町(1〜6班)、節婦町(3、4、5、7区)、西泊津、東泊津、大富、万世、明和、新栄1、新栄2
1月8日(火)	東町、夕日ヶ丘、レ・コルドの森ニュータウン、北星町(7〜20班)、節婦町(1、2、6区)、高江、朝日、緑丘、古岸、若園、泉、大狩部の一部(大節婦)
1月9日(水)	大狩部、共栄、東川
1月10日(木)	美宇、新和、太陽、里平

その他のごみの収集日は、ごみカレンダーに記載のとおりです。

### ●お問い合わせ先

役場町民福祉課環境衛生係

☎47・21111（内線133）

# みんなの広場

新冠小学校6年生です

ぼくとわたしの



◇私の将来の夢はまだ決まっていますが、両親のような人の役に立つ仕事がしたいです。

関口 あかり



◇ぼくの将来の夢はまだ決まっていますが、人の役に立つ事をやってあげたいです。

谷口 大祐



◇ぼくの夢は、弁護士になることです。どうしてかというと、多少は「正義」? っぽいからです。

中村 一誠



◇私は将来スポーツトレーナーになりたいです。理由はケガをなおすのも大切な仕事だと思ったからです。

武田 こゆき



◇ぼくの将来の夢は、野球選手になることです。野球選手になっているいろいろな活躍したいです。

関口 諒亮



◇私の将来の夢は、まだ決まっていません。だけど、人の役に立つ仕事につきたいです。

田原口 和華子

田淵 晴子さん

静岡県焼津市出身

実習牧場

中央町 堤牧場

実習開始日

平成19年10月4日

志望の動機

幼い頃から動物が大好きで、中でも馬は特別な存在でした。平成16年には、馬に関わる仕事をもとめてオーストラリアに渡り、さらに馬のことが大好きになりました。今もなお馬への想いは消えず、ぜひ馬に関わる仕事を体験したいと思い、応募いたしました。



感想

朝、放牧し掃除をして……という作業の中で一頭一頭の状態を見て対応していくことの大変さを実感する毎日です。馬が出すいろいろなサインを見逃さないよう、また、今後厳しくなる寒さに負けないよう充実した実習生活を送りたいと思います。